

活 用 事 例	大分市立大在中学校	望月陽一郎教諭
活用事例タイトル	拡げる（ひろげる）③・・・グループでフラッシュカード	
対象授業科目/活動	理科・その他	
授業または活動の概要（目的、実施時期、授業の場合教科名や単元名、対象学年、参加人数、ICTの使用局面など）	<p>○化学式を覚える「デジタルフラッシュカード」を作成。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・・・グループ内で、タブレットでスライドショーしながら、声に出してみんなで回答して覚える。 ・・・次の段階では、順番に1人ずつ声に出して回答して覚える。 <ul style="list-style-type: none"> ・使用タブレット・・・NEC 製 Windows タブレット ・使用デジタル教材・・・PowerPoint で作成した「デジタルフラッシュカード」 	
評価、振り返り（活動の評価や児童・生徒の声など）	<p>生徒の感想には、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スライドショーするたびに、問題が自動的に入れ替わるので練習しやすかった。 ・化学式は難しかったが、グループのみんなと練習したので、少しずつ覚えることができました。 <p>などがありました。</p> <p>※マクロを使い、スライドショーするたびに問題をランダムに入れ替えるしくみが効果的だったようです。ゲーム的要素があり、生徒も意欲的に取り組んでいました。</p>	
ICT 活用により期待できる効果 ICT 活用のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・グループで「デジタルフラッシュカード」に取り組むことにより、教え合いの場面につながります。 ・ランダムな出題のしくみ（マクロ）は、問題の追加・書き換えに影響しないので、簡単にフラッシュカードを追加削除でき、また他教科への応用も可能です。 	